

●札幌市立大学と中国・清華大学美術学院との学術交流協定の締結について

札幌市立大学と中国・清華大学美術学院が学術交流に関する協定を締結します。この協定は、平成19年11月に北京市で開催した、札幌市と北京市の交流イベント「札幌節（Sapporo Day）」に参加した市立大学の原田 昭学長と清華大学美術学院の教授陣らとの意見交換がきっかけで実現に至ったもの。今回の締結により、両大学間でさまざまな交流が活発となり、市立大学の教育・研究活動の取り組みの一層の充実・発展へとつながることを期待しています。

1 協定の内容

- (1) 教員および研究者の交流
- (2) 学生の交流
- (3) 学術資料、刊行物および情報等の交換
- (4) 共同研究・シンポジウムの実施

2 協定書調印式

札幌市立大学の原田 昭学長と清華大学美術学院の鄭 曙暘（ジャン・スーヤン）院長が協定書に調印します。

日 時：7月21日（火） 午後4時～

会 場：札幌グランドホテル4階「こまくさ」

その他：同日午後6時から市立大学サテライトキャンパスで協定記念特別講演会を開催予定

【清華大学美術学院の概要】

北京大学とともに中国を代表する総合大学である清華大学の14ある学部の中の1つで、10学科から構成されている。前身は1956年に創設された中央工芸美術学院で、1999年に清華大学と合併した。昨年の北京オリンピックの広報、案内表示等のデザインを担当したことで有名。

○所在地：北京市海淀区清華大学

○規 模：学生数約2,000人、教員数約200人

（大学全体では、学生数約32,000人、教員数約7,000人）

問い合わせ先

市立大学事務局総務課（地域連携担当）

電話：592-2346